

Parasol World

同じ傘の下で出会う二人は、運命ではなく必然で出会う
そしてその出会いは永遠にかけがえないものになってしまう

Concept

二人だけの Parallel World

最近、何かと一人でなんでもできてしまうこの時代
みせというものを改めて考えたとき、一人ではできないことこそがみせだと感じた。
一人ではできないこと、そしてみせで一番大切なのは、「会話」である。
人と話すときに、出会いが生まれ、みせというものが生まれるのだ。
そこで、話すきっかけを作ることができる、
リアル空間を身近な街中に提案する。

私が主張するみせ

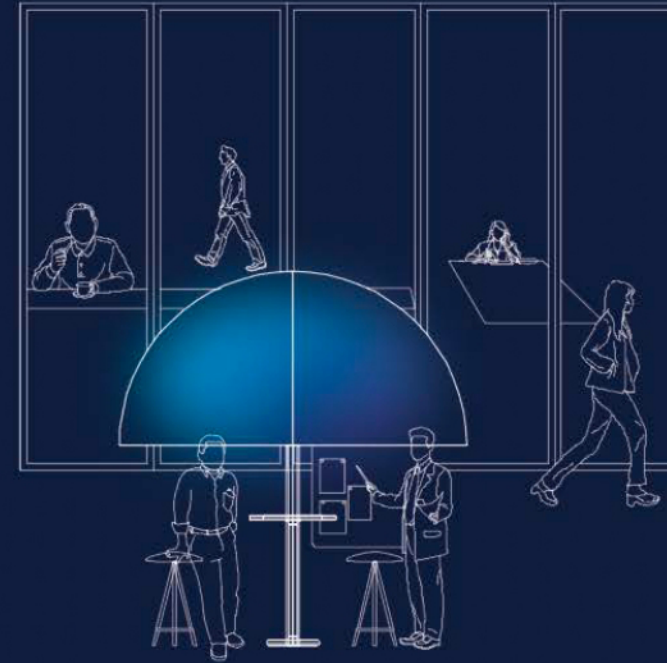
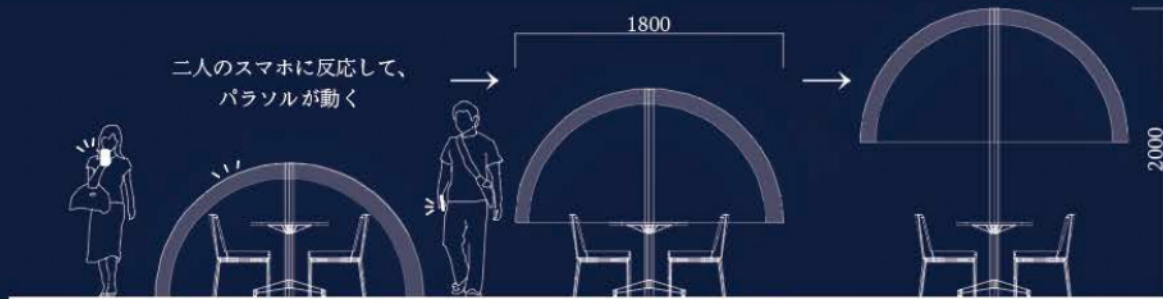
人と人との繋がり

コロナ禍で人と会うことが減り、SNSやマッチングアプリ上での出会いが多いこの世の中、
「リアルで会う、知る」ことの大切さを改めて実感している人も多いのではないだろうか？
そこで、リアルで出会う場を恋愛やビジネスなどの様々な視点からつくり、
新しい発想や感性、そして出会いを見つけてほしい。
そして、その出会いをきっかけにまた新たな人生を歩んでいけることを願っている。

図面

温かみのあるパラソル

「使用前後は、ドーム状の形になっており背もたれとして使用できる
使用中は、中央の柱が伸び、きのこのような丸いパラソルに変化する」
照明がほのかに光り、柔らかい雰囲気に包まれている
パラソルの上部に、クッション材を入れて、
背もたれに使用しても大丈夫なようにする



New World

インターネットのおかげで
私たちにとって知らないものは何一つない。
しかし、もっと知りたいと思えるものは
いつだってリアルなものになる。



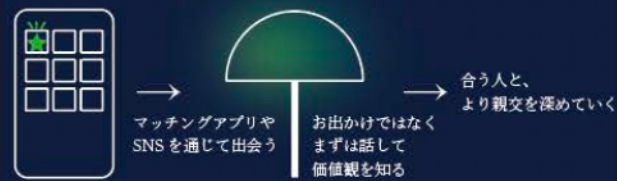
Love World

少子高齢化が進むこの世の中、結婚願望も年々減っている。
そこで SNS 上で出会った人たちに、リアルで会う場を提供し、
より、恋愛への意欲を掻き立てられるのではないか。



Friends World

友達は「浅く広く」が主流のこの時代に、本音で語り合っ
てうわべでなく本気の出会いをしよう。
一生に一度の大親友が見つかるかもしれない。



Business World

新しい事業やアイデアを世に広めたいと思えば、
SNS であっという間に広まってしまふ。
しかし、もっと情熱を持った同志に伝えるには果たして
SNS がいいのだろうか？

